令和８年（2026 年）11 月９日

友好の物産展 初のくずは駅前

11月21日㈯・22日㈰ 京阪とのコラボで産業連携も視野

◎写真・チラシあり

市は毎年 11 月の恒例イベント「枚方市友好・交流都市物産展」を 21 日㈯・22 日㈰に「樟葉駅前広場・ハピネスパーク ＫＵＺＵＨＡ グラススクエア」で開催する。

同広場では京阪樟葉駅とくずはモールに挟まれた市内最大級の交通・商業の拠点という地の利を生かした若者やファミリー向けのイベントが定期的に行われており、友好都市交流をより幅広い市民層にアピールしたいと、今回初めて市役所前ニッペパーク岡東中央から同広場へ場所を移す。また産業連携の強化も視野に、くずはモールの運営の他、同広場を運営する樟葉駅前広場活性化協議会の事務局を務める㈱京阪流通システムズの協力を得ながら市内事業者と各自治体間の接点づくりも進める。

★出店する自治体は友好都市が北海道別海町、高知県四万十市、沖縄県名護市の２市１町。市民交流都市が奈良県天川村と長崎県波佐見町の１町１村で、これに枚方市も加わる。北から南まで日本各地の美味しい特産品が一堂に会するほか、別海町と枚方市のコラボ商品であるシフォンケーキも登場する。時間は両日とも午前 10 時～午後４時。売り切れ次第終了する店舗もある。雨天決行。



▲初めて物産展の会場となる「樟葉駅前広場・ハピネスパーク KUZUHA グラススクエア」

出店自治体と主な商品

◆北海道別海町：焼きたての天然肉厚ホタテ、日本一の生乳生産量を誇る牛乳やチーズなど乳製品**◆高知県四万十市：**日本最後の清流・四万十川の恵みを受けた鮎の塩焼き、高知特産の香酸柑橘を使ったぶしゅかんドリンク、西土佐ブランド米の「山間米」・のり佃煮など海藻加工品**◆沖縄県名護市：**名物スイーツのチョコもちなど道の駅許田（きょだ）やんばる物産センター選りすぐり商品**◆奈良県天川村：**名水百選ごろごろ水 100％使用のごろごろサイダー、ブランド猪肉の味噌仕立てボタン鍋、猪の焼肉**◆長崎県波佐見町：**くらわんか茶碗ゆかりの陶磁器「波佐見焼」、1772 年創業の老舗酒造の地酒「六十餘州（ろくじゅうよしゅう）」**◆枚方市：**枚方文化観光協会による地元特産品や枚方東部の活性化を目指し活動する「奥ひら」実行委員会による別海町とのコラボラーメン、穂谷の野菜を取り入れたフードの販売。

また、会場内ではファミリー層も気軽に買い物ができるよう、子どもたちが自由に遊べる遊具コーナーを設置する。さらに、会場で商品を購入してアンケートに回答した来場者を対象に、各都市の特産品などが当たるプレゼントもある（なくなり次第終了）。

★「枚方市友好・交流都市物産展」の本格スタートは平成 18 年に遡る。各地名産品の販売を通して枚方市民が友好・交流都市と触れ合う場とすることを目的として、市役所前の岡東中央公園（現：ニッペパーク岡東中央）を会場として毎年 11 月に開催。常連客も多く訪れ 11 月の恒例イベントとして定着してきた。

★一方で、より幅広い市民層に対する認知度向上が課題となっており、昨年（令和７年）の来場者実績では 50 歳以上が過半数を占めていたことも踏まえ、今回は若者や子育て中のファミリー層へのＰＲを目標の一つとした。また、物産展が本市の友好都市交流の三本柱である「教育」「文化」「産業」のうち産業間連携の役割を担っていることから、その強化に向けた市内事業者と各自治体の連携も今回のテーマに位置付けた。

★樟葉駅前広場での開催は上記２つの課題に対応する狙いがある。実施に当たっては同広場を運営する「樟葉駅前広場活性化協議会」事務局を務める㈱京阪流通システムズの協力を得ながら進めており、これによって同モール内事業者と各自治体の接点が生まれることも視野に入れる。市の担当者は「府内有数の商業施設と一日５万人が利用する京阪主要駅の間に位置するメリットを最大限生かし、これまで以上にパワーアップした物産展になることを目指しています。ぜひ多くの方に来てほしい」と意気込んでいる。

★「樟葉駅前広場・ハピネスパーク ＫＵＺＵＨＡ グラススクエア」は広さ約 1500 ㎡。市と京阪ホールディングス株式会社の連携協定に基づき整備した天然の芝生広場で令和６年に完成した。大阪府内３例目となる「歩行者利便増進道路制度」（通称：ほこみち）の指定によりテーブルやイス、キッチンカーの設置などが可能に。市や京阪グループ、枚方信用金庫、関西医科大学、ＵＲ都市再生機構、合同会社ＰｉｃｎｉｃＷｏｒｋ、株式会社西鶴で構成する「樟葉駅前広場活性化協議会」が占用者となり、駅前のにぎわいづくりへファミリー向けを中心としたさまざまなイベントを定期的に開催している。

★枚方市の国内友好・交流都市は以下の通り。

【友好都市】
◇高知県四万十市（旧中村市）昭和 49 年４月提携
◇北海道別海町　　昭和 62 年２月提携
◇沖縄県名護市　　平成９年７月提携

【市民交流都市】平成 11 年７月に３自治体と宣言
◇北海道伊達市（経済交流のまち）
◇奈良県天川村（七夕伝説交流のまち）
◇長崎県波佐見町（くらわんか交流のまち）

【地域間交流都市】
◇香川県高松市（昭和 62 年旧塩江町と友好都市提携。高松市との合併で地域間交流都市に）

【問い合わせ】枚方市観光交流課　☎072-841-1357、FAX072-841-1278

くずはで
日本一周

言い過ぎだけど良すぎじゃない？

高知県四万十市



北海道別海町



沖縄県名護市



長崎県波佐見町



奈良県天川村



大阪府枚方市



友好・交流都市物産展

2026 11/21 SAT.22 SUN

10時～16時

樟葉駅前広場・
ハピネスパークKUZUHAグラススクエア

京阪電車樟葉駅下車すぐ



主催 枚方市

協力 樟葉駅前広場活性化協議会
株式会社 京阪流通システムズ

お問い合わせ
枚方市　観光交流課
（TEL：072－841－1357
FAX：072－841－1278）

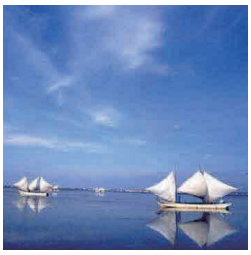
集まれ！良いもん、美味いもん！



高知県四万十市



「日本最後の清流」四万十川が育んだ天然鮎！
炭火でじっくり丁寧に焼き上げ、皮はパリッと、身はふっくら香ばしく仕上げました。
豊かな川の恵みと濃厚な旨みをそのままお届けします！



北海道別海町



別世界のような景観と食の町・別海町！
大人気の肉厚で濃厚な野付産天然ホタテや、生乳生産量日本一を誇る牛乳・乳製品、新作のツブ串焼きをご用意！
至高のプルミエリッチミルクもぜひご賞味ください。



長崎県波佐見町



おしゃれな波佐見焼はもちろん、銘酒「六十餘州」とそれに合うクリームチーズ西京焼も登場！
人気の陶箱クッキーや「はちゃまる」グッズも充実。
生はちゃまるにも会えるかも!? ぜひお立ち寄りください！



大阪府枚方市



歴史を感じさせる「くらわんか餅」をはじめ、枚方市東部の自然の恵みを生かしたクラフトビール、おつまみにもピッタリのメンマもおすすめ。友好都市である別海町とのコラボ商品も販売します。
物産展で、「うまいもん、くらわんか！」



沖縄県名護市



道の駅許田の 30 周年を記念した特別な IPA ビール！
贅沢なホップと名護市産「勝山シークヮーサー」が織りなす爽やかな香りと程よい酸味が魅力です。
特別な時間にふさわしい至福の 1 本をどうぞ！



奈良県天川村



奈良県天川村の山々を走り回った天然イノシシ！
猟師により丁寧に処理されたイノシシをぼたん汁に！
猪食べて温まろう !!
ごろごろサイダーや、絶品プリンも販売します。

条件達成で特典プレゼント

くわしくはこちら

あそびスペースも！

